



書籍紹介

書籍紹介のコーナーでは、プレストレストコンクリートという専門分野にとらわれず、会員にとって有用な情報が得られる書籍を幅広い観点から集めて紹介します。

工事監督物語 1 技能編



原作：泰村 元次郎
作画：玄場 育三
著者：中村 秀樹
発行：清文社
判型：B5 判
頁数：111 頁
価格：¥1,000（税抜き）

この物語は日経 BP 社ケンプラッツ（日経コンストラクションウェブ版）にて 2011 年 4 月～6 月に小説として連載された物語の漫画版です。

転職を繰り返していた高原良太 27 歳は、旅の途中で大震災に遭遇した。そこで懸命に災害復旧活動をする建設会社の人たちの姿を見て、工事監督になろうと決意する。その後、震災地である地元の大高土木興業へ入社するのである。昔流の現場たたきあげで仕事をしている建設会社とは知らず、社会貢献できる仕事に魅力を感じた純粋な主人公の成長を描いていく。また、実際の現場、工事会社の様子を主人公の目を通して伝えていく（本書「あらすじ」より）。

この物語の背後には、今は引退したベテラン工事技術者、職人、現場所長の人たちの後世に伝えたいエピソードや作業を見る目などが含まれています。

本書のはじめには、建設に関心ある人、工事にこれから従事する新人の人、工事監督・職長・現場技術者、経営者・人事担当者・教育責任者のそれぞれに向けて、読み方・活用のヒントが掲載されています。また、巻末には本書を手にした新人にむけて、先輩たちからの応援メッセージが掲載されており、建設業界の現役現場代理人、技術者、技能職を目指す訓練生など本音の声を載せてあります。

本書は「技能編」として新人の主人公が、まずは身体で技能を覚え、工事請負という責任を肌で感じるころまでが描かれています。この続編として、施工管理をする工事監督見習いを描く「施工管理編」も準備されています。